

# 今ある課題からより良い活動を ～ まずは、みんなで話し合うことから ～



区内の地域課題に参加者は耳を傾けます。

一人の支援を必要としていた高齢者障害を持つ方、また、子育てに悩んでいるお母さんや、どのようにかサポートするのかわからないのかを悩める。この積み重ねが、やがて、地域のつながりになっていくのではないのでしょうか。

午前中は、これからの地域福祉活動をテーマに岩間氏に講演していただきました。



大阪市立大学大学院生活科学研究科 岩間 伸之氏

## 主役は地域にお住まいの皆さんです

平野区内にある二十二地域の社会福祉協議会は、身近なところで自分達の街づくりをしていくための自治組織です。すでに様々な活動を行っています。これからは具体的な活動の中心をどのように充実させていくのかという課題が、これから出てくると思います。まずは、

六月二十九日(日)、平野区民センターにて第二回平野区地区社協活動研究会が開催されました。区内にある各地区社協より役員やボランティアが約百五十名参加し、今活発になってきている地域活動について情報交換しながら、より良い活動を模索しました。

### いろんな人の事を考えて《地域でどう関わるか、支えるか》

- 閉じこもりがちな人に参加を促すのは難しい。
- ネットワーク委員やボランティアを通じてお誘いするしくみを取っている。
- 痴呆などの症状が出てきた場合、ボランティアだけではなかなか支えきれないものがあり、町会長や民生委員や相談機関にも相談しながら関わっていく必要があるのでは？



参加されなくなった方は、期間がたってなかなか入りづらい方もいるので声かけすることで、参加しやすいのでは・・・。



「私の地域では～」熱心に意見交換します。

### いろんな人に関わってほしい《人材育成について》

- 受け入れ時にボランティア保険の説明をする。
- ボランティアの募集窓口を一本化して、地域のいろんな活動を紹介したら・・・。
- 啓発ビラを作成し、掲示板にはり、ボランティア募集している。なかなか反応がないときは、口コミも利用している。

- 私もできるかなという気持ちになってから地域活動に参加してもらおうような方法(研修会の開催など)を考えていかないと。
- 活動する方は女性が多いがこれからはもっと男性のできることで、少しずつ関わってもらいたい。
- ボランティアの定例会を設け人数調整をしたり、問題点を出しあい、みんなで考えている。

午後からは、興味のあるテーマを各自が選択し、小グループに分かれて意見交換を行いました。

## 情報交換する中で・・・

## これからは活動の質が大事

グループの意見交換終了後、ふたたび全員で集

### 声かけが大事《地域での子育て支援》

- むかしは、子育てで困ったときは家族以外にも近所の方に相談していた。近所の人も友達も大きな家族の一員だった。
- ふれあい喫茶の時におもちゃも広げて親子で交流する場を作ってる。
- 親子に声をかけていくことが大事だ。



## 区社協の活動を支えてください。 ～ 賛助会員募集 ～

平野区社会福祉協議会は、各種補助金や交付金、共同募金配分金の他、寄付金や会費によって、福祉講演会・福祉機器展などのイベントの開催、ボランティア活動の推進、在宅福祉サービスの充実、地域福祉活動の支援などさまざまな事業を進めています。より充実した活動を展開できるよう、広く賛助会員を募集しています。ぜひご協力いただき、区社協の活動を支えていただきますよう、お願いいたします。

### 《年会費》

- 個人……………1口 1,000円
  - 法人・団体……………1口 10,000円
- ※ただし、口数に制限はありません。

直接窓口へお越しいただくか、または、郵便局の下記口座へお振り込みください(振込用紙に住所、氏名、電話番号をご記入ください。)

【加入者名】社会福祉法人  
大阪市平野区社会福祉協議会  
【口座番号】00970-8-139180  
※年間を通じて受付しています。

### ～みんなで、わいわいがやがや、子育てについて話し合おう!～

#### ・・・子育て支援交流会・・・

日 時：平成15年11月13日(木)  
10時～3時【受付開始：9時30分】  
会 場：平野区民センター(コミュニティプラザ平野)  
平野区長吉出戸5-3-58  
対 象：0歳～4歳児の親子60組  
内 容：午前中・・・講演・交流  
午後・・・人形劇など  
☆昼食持参・一時保育あり  
☆入場無料



申込み：ハガキに右上記のとおり、記入の上10月4日(土)までに、平野区社会福祉協議会(平野東2-1-30「子育て支援交流会係」)へ。

～一時保育ボランティア大募集～ 子どもの好きな人集まれ!!  
お問い合わせ 平野区ボランティアビューロー ☎6795-2200

まり意見を共有しました。に参加しづらいい人をボランティアグループとして育ての視点を入れること。どう支援するのかということ。二つ目は活動を進める中で、これらのことを住民とで新しい層のボランティアを開拓することやまた、うして話し合うことで、受け入れ態勢を整える活動の質がますます高まるのではないか。



# ふかふかの布団で快適な睡眠を!

## 布団丸洗い・乾燥サービス事業

平野区社会福祉協議会 す。」とか「八十を超え  
では、平成六年九月より た老夫婦には気持ちの良  
年二回、布団乾燥サービ いお布団での睡眠は何よ  
スを実施していま りの贈り物です。」  
した。平成十二年 など喜びの声も聞き  
度より失禁等によ ます。  
り清潔保持が困難 業者がお宅にお伺  
な方を少しでも応 しい乾燥・滅菌し数  
援できたらと、年 時間後にふかふかの  
二回のうち一回は、 布団をお返しします。  
丸洗いサービスを 業者がお宅にお伺  
行っています。 いし乾燥・滅菌し数  
利用者の方々から、「 時間後にふかふかの  
久しぶりにふかふかの布 布団をお返しします。  
団に包まって夢ごちで 業者がお宅にお伺いし

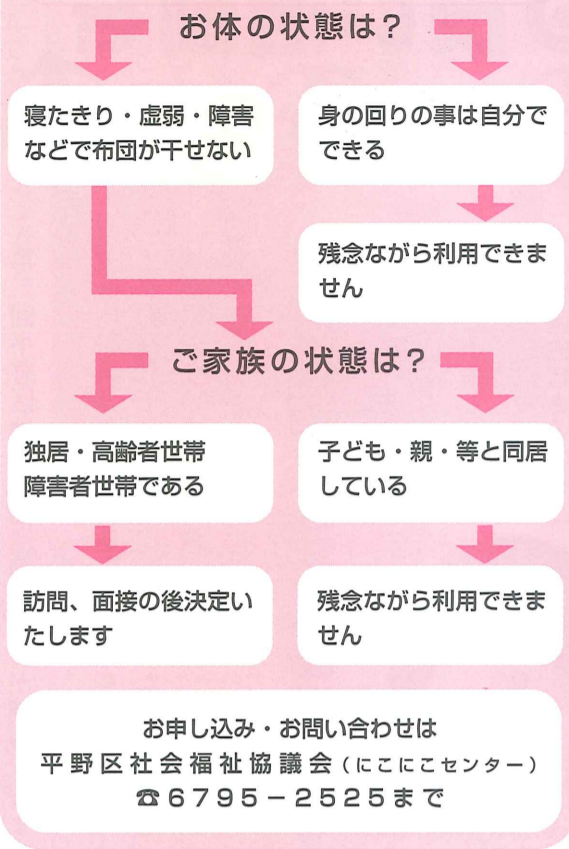
### 〈乾燥の場合〉

※お一人につき一セット  
掛・敷布団各一枚、毛布  
又は夏布団の合計三枚で  
す。

### 〈丸洗いの場合〉

業者がお宅にお伺いし  
時間後にふかふかの  
布団をお返しします。

## 布団丸洗い乾燥フローチャート



## チャリティゴルフ大会開催

今年で第五回を迎える チャリティゴルフ大会が、  
去る七月八日に開催され、  
九十五名のご参加をいた だき、プレーを楽しみな  
がら、参加者同士の交流

と地域福祉活動の拡充強 化のためのご協力をいた  
だきました。  
今大会の収益金は、三  
十五万八千三百九十六円  
あり、平野区社協善意銀

行に預託いただき、送迎  
サービス用車いす対応自  
動車の購入資金の一部に  
充当させていただきます。  
皆様のご協力ありがと  
うございました。

## ヘルパー(3級)養成研修日程表

回	開催日	曜日	時間	研修内容	時間数
1	11月17日	月	9:30~10:00	開講式、オリエンテーション	2
			10:00~12:00	高齢者福祉の制度とサービス	2.5
			13:00~15:30	高齢者の心理と援助	2.5
2	11月21日	金	10:00~12:00	障害者(児)福祉の制度とサービス	2
			13:00~15:30	障害者(児)の心理と援助	2.5
3	11月25日	火	10:00~15:00	家事援助の方法	4
4	11月28日	金	9:30~12:30	介護概論	3
			13:30~16:30	ホームヘルプサービス概論	3
5	12月2日	火	9:30~12:30	サービス提供の基本視点	3
			13:30~16:30	医学の基礎知識	3
6	12月5日	金	10:00~15:00	共感的理解と基礎的態度の形成	4
			9:30~12:30	ホームヘルプサービスの共通理解	3
7	12月9日	火	13:30~15:30	人権啓発に関する基礎知識	2
			10:00~16:00	介護技術入門①	5
8	12月12日	金	10:00~16:00	介護技術入門②	5
			9:00~13:00	ホームヘルプサービス同行訪問	4
9	12月16日	火	10:00~16:00	介護技術入門③	5
			9:30~13:30	区在宅サービスセンター見学	4
10	12月18日 又は19日	木 金	9:00~13:00	ホームヘルプサービス同行訪問	4
			14:00~15:00	閉講式	
11	平成16年 1月16日	金	9:30~13:30	閉講式	4
					52

## ホームヘルパー養成研修 3級課程受講生募集

高齢者および障害者の在宅ケアの人材を育成するとともに、介護予防・生活支援事業の一環としてのふれあい家事サービスを担うふれあいヘルパーを養成するための研修を実施します。

〈日時〉 右記日程のとおり(全日程受講が原則)  
〈場所〉 にこにこセンター (10回目は未定)  
〈受講資格〉 市内在住および全過程出席可能な方で、修了後、区社会福祉協議会にボランティア登録や区老人福祉センターにふれあい家事サービス事業のふれあいヘルパーとして登録、又は市内の障害者(児)ホームヘルプサービス事業の提供事業者へヘルパー登録するなど、高齢者や障害者の地域生活支援及び自立と社会参加の支援活動に参加できる方  
〈定員〉 40名(申込多数の場合は抽選)  
〈受講料〉 テキスト資料代 4,000円  
〈申込・問合せ〉 官製ハガキに「ホームヘルパー研修希望」・住所・氏名・生年月日・電話番号を記入し、平成15年10月31日(金)までに、平野区社会福祉協議会(平野東2-1-30)「にこにこセンター」☎6795-2525へ。

## ご寄付ありがとうございます。



平成十五年四月から七月までの間に、次の方々より、平野区社協善意銀行への預託をいただきました。

◆善意銀行への預託  
《金銭預託》平野区チャリティゴルフ実行委員会、区社協手芸クラブ、大阪市立長吉中学校、永和信用金庫喜連支店、橋口頼通、藤本真、豊田末吉、匿名(一名)。(順不同、敬称略)

## 平成15年度 家族介護者リフレッシュ事業 にこにこ会

近江八幡水郷めぐりと琵琶湖郷土料理「坪清」のご馳走と懇親会  
現在ご家庭で寝たきりや痴呆の高齢者を介護されている方々に、  
日ごろの介護疲れを癒し、心身ともリフレッシュして頂く企画です。

開催日	平成15年10月29日(水) 午前9時集合
集合場所	天王寺公園入口前広場
参加費	1000円
対象者	介護保険制度の要介護認定において、要介護1~5となった高齢者を、ご家庭で介護されている大阪市在住の方。 詳細は各区社会福祉協議会にお問い合わせください。
募集人員	15名 (5区合同開催で全75名)
申し込み方法	9月30日(火)までに、平野区社会福祉協議会へお申し込みください。 申込者多数の場合は抽選となり、参加の可否については、 10月8日以降に、ご本人あて通知します。
平野区社会福祉協議会 〒547-0043 大阪市平野区平野東2-1-30 TEL 6795-2525 FAX 6795-2929	

## ゆうゆうフェスタ2003

日時：平成15年12月13日(土)  
午後1時30分~3時 [開場：午後1時]  
会場：平野区民センター(コミュニティプラザ平野)  
平野区長吉出戸5-3-58  
☆入場無料。当日直接会場にお越しください。

### 内容

## 音楽影絵劇「100万回生きたねこ」

【影絵劇団かしの樹】

今年度のゆうゆうフェスタは、生きるということをテーマに行います。幻想的な影絵の上映とピアノ・チェロ・バイオリンの生演奏でお楽しみいただくコンサートです。ぜひご来場ください。

問い合わせ 区役所市民活動推進係 ☎4302-9801  
平野区社会福祉協議会 ☎6795-2525

## だれかのために、できること。

あなたの善意が赤十字活動を支えます

国際活動、災害救護活動、医療事業、看護師養成、血液事業、救急法・家庭看護法等の講習、赤十字奉仕団、青少年赤十字、社会福祉事業

日本赤十字社大阪府支部平野地区



# ボランティアの活動は これからの生き方のヒント!

## ～集まれ! ボラちゃん講座開催～



出合いのシートを交換して、たくさんの方と知り合います。

ゆっくり話を聴くことで、リラックスしてしゃべれます。

「ボランティア活動を始めると、コミュニケーションのシヨンをどのようにとればいいのか、非

常に悩む方も多々です。自分の思いを相手に伝えることも大事ですが、相手の気持ちを考えること

ボランティア活動に興味のある人は増えていますが、どこに活動の情報があるのか、どうすれば始められるのか、といった疑問や不安などを持つ方も多岐にわたります。

ボランティアビューローでは、7月末より全3回で、これから始める方向けの勉強会を行いました。その様子を少しご紹介しましょう。

**ボランティア  
ビューローだより**  
☎6795-2200

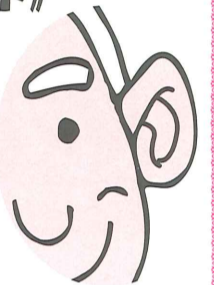
**第1回目  
聞くことから  
始めよう**

関西カウンスリングセンター  
宮平 満枝 氏

「相手に話をするという事は自分の思いを半分相手に持つてもらおうという事。心を聞いて話をすれば相手も話をしてくれず、心を聞いて望めば、相手も安心して話を聞きやすくなる。話を聴くことからお互い人間関係をよりよくしていきますよ。」

### 《上手な聴き方のポイント》

1. 聴こうという気持ちをもつ。
2. うなずき、あいづちを打つ。  
「ええ。」「なるほど。」
3. 話のコシを折らないで、最後まで聴く。
4. 相手の立場にたつ。  
「そうなんですねえ。」
5. 相手の気持ちや感情に目をむける。  
「その人はどんな気持ちだったのか?」
6. 相手が話しつづけることを、それとなく励ます。  
「それで。」「それから。」
7. 話のポイントを繰り返す。  
「うれしかったんですね。」「ほめられたんですね。」



### みんな、いろんな思いで暮らしています。

講座第2回目には、区内にある心の病を持つ方の作業所や障害児・者の通所施設、高齢者のデイサービスセンターのスタッフより、お話を伺いました。(一部抜粋)

#### ◇本人や家族の気持ち

- ・一人暮らしでは時々不安になることがある。
- ・人との交流がしたいが一人では外出できず、自宅に閉じこもりがちになる。
- ・いくつになっても何か自分ができることや打ち込めることがしたい。
- ・自分を表現したり人の役にたたい。
- ・病気のことや介護のことなど、自分一人ではわからなくて不安になる時がある。
- ・いつまで介護が続くのか、先の見えないトンネルにいるようで不安に思う。

#### ◇大切にしていること、ボランティアの方に求めること

- ・特に何をやるのではなく、お話するだけでもいいです。
- ・施設の中では本人、家族、職員、実習生、ボランティアなどいろんな人との交流の場になればいいな。
- ・作業所に来ているメンバーさんの生きがいや人とのつながりを大事にしたい。
- ・ボランティアは施設職員とは違った役割。同じ年代どうして話が弾むこともある。まずはその人に寄り添ってください。
- ・無理をせず、自分の出来ることからやっていって欲しい。



も非常に大事になってきます。参加者も積極的に交流し、新しい仲間ができてきたようです。

「活動に一つふみだすこととこれから新しい自分に出会えますよ。」「まさに活動に一つふみだすこととこれから新しい自分に出会えますよ。」

「ボランティア活動は様々な部分に共感して身がどの部分に共感してどのよう活動に参加するのかの判断基準はいろいろ。活動していて楽しいことが大切です。楽しんで

京都光華女子大学 石井 祐理子氏

**第3回目  
身近な気づきが  
大切!**

作業所 オリープ 森本 克子 氏  
大阪市更生療育センター 中尾 有里子氏  
平野区在宅サービスセンター 松本 佳子 氏

**第2回目  
できることから  
始めよう**

「最近気になることは…」自分振り返りシートを使ってグループに分かれて自己紹介をしました。



「最近気になることは…」自分振り返りシートを使ってグループに分かれて自己紹介をしました。

インターネットで検索  
～気軽にボランティア情報を～



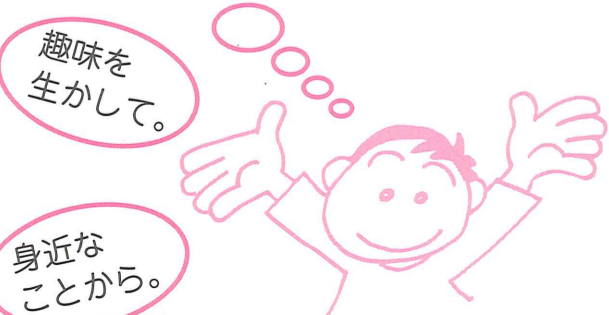
大阪市ボランティア  
情報センター  
アドレス→  
<http://www.osakacity-vnet.or.jp>

## ボランティアに興味のある方は...

ボランティアビューローまでご連絡ください。

**電話:06-6795-2200**

平野区平野東2-1-30(にこにこセンター内)



いな、おもしろいなとボランティア自身が思うことまでどんなことをしてきただのか見直しました。その後、グループに分かれて、事例をもとに話し合いましたが、参加者は講座を受講して何かをつかんだようでした。

「最近気になることは…」自分振り返りシートを使ってグループに分かれて自己紹介をしました。とで活動の幅も広がるし、長続きします。活動の中で、多様化する価値観の社会の中で自分を見つめる機会になるかも…」



高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口

# 在宅介護支援センター だより



在宅介護支援センター

在宅介護支援センターは、地域在宅サービスステーションに設置され、高齢者やそのご家族・地域のより良い在宅生活の実現をめざして活動しています。

今回は二ヶ所の地域在宅サービスステーションをご紹介します。

## 瓜破地域在宅サービスステーション

～永寿特別養護老人ホーム内～ 電話六七六〇一五〇七〇

瓜破地域在宅サービスステーションは、大和川に面した平野で最も南部にあるステーションです。短期生活介護（ショート）用に関わらず、地域に住まいの方々の「介護保険」がわからない「ひとりぐらし」で老後が心配“痴呆高齢者の介護で疲れてしまった”などいろいろご相談をお受けしております。いつでもお気軽にお電話ください。必要であれば、担当者ご自宅へ訪問させていただきます。



「福祉用具展示コーナーもあります」

入所されておりますお客様に、自立性や生きる励みを発見できる生活を送っていただけるよう、クラブ活動やレクレーション・ドッグセラピーなどを提供させていただきます。

### いろんなことを一緒に考えていける ステーションをめざして

介護で困ったとき、不安が出てきたとき、情報収

## 平野区の高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口 在宅介護支援センター

場 所	電 話
平野区在宅サービスセンター (ここにこセンター)	平野東 2-1-30 6795-2525
加美北地域在宅サービスステーション (加美北特別養護老人ホーム内)	加美北 7-1-2 4303-7700
加美地域在宅サービスステーション (愛和)	加美東 1-6-35 6796-3520
喜連西地域在宅サービスステーション	喜連西 3-15-23 6797-2011
喜連地域在宅サービスステーション (特別養護老人ホーム喜連内)	喜連 2-2-40 6790-6666
喜連東地域在宅サービスステーション (博寿荘)	喜連東 3-6-40 6700-2060
長吉西地域在宅サービスステーション	長吉出戸 6-8-21 6796-0001
長吉六反地域在宅サービスステーション	長吉六反 4-5-26 6702-4466
長吉地域在宅サービスステーション (特別養護老人ホーム長吉内)	長吉川辺 3-20-14 6790-0007
瓜破西地域在宅サービスステーション (てんそう苑)	瓜破西 2-10-10 6703-9712
瓜破地域在宅サービスステーション (永寿特別養護老人ホーム内)	瓜破南 1-2-11 6760-5070

平成15年9月現在

## 加美北地域在宅サービスステーション

～加美北特別養護老人ホーム内～ 電話四三〇三三七七〇〇

加美北地域在宅サービスステーションでは、介護保険サービスの利用等に関する相談に際しては、一階フロアで営業されています。館内にはこうばしい香りが漂い喫茶店に似て、地域の方々との交流を大切にしています。交流の場として特設では、加美北地域のボランティアによって毎週「なでしこ喫茶」が

### 「なでしこメンバーから一言」

「なでしこ喫茶を立ち上げてから早いもので一年が過ぎました。当初はどうなることかと不安に思っておりましたが、頼もしい仲間達の協力があり、何とか喜んでいただける内容になってきたのではないかと実感できるようになりました。



「利用者さんと仲良く」



「加美北地域在宅サービスセンターの倉橋郁子さんと谷口夕輝さん」

皆さん毎週喫茶を楽しみにしておられ、利用者にとつて安らぎの場になっていきます。喫茶以外にも、手芸クラブや大正琴、コーラス等、様々なボラン

### 地域の方々との関わりを大切に



「ボランティアさん笑顔でわきアイトと楽しく」  
これからも、努力をおしまず頑張っていきたいと思っておりますので、より一層のご利用を心よりお待ちしております。